

後付け自動開閉装置を拡販

AMYドアテック 年1000台目標

ドア開閉装置を設計開発するAMYドアテック（本社春日井市春日井町七ツ割79の1、横井裕治社長、電話0568・41・9658）は、後付けで既存の引き戸を自動ドアにできる独自開発装置の販売を強化する。自動開閉と手動開閉の切り替えが自在にできるハイブリッド式で、開閉音が静かなことが特長。リモコン操作により、非接触で複数のドアを一度に開閉できるなど、新型コロナウイルス対策や換気作業の負担軽減に有効なことをアピールする。医療・介護施設や食品工場、一般住宅での導入を目指す。（尾東・天野こず重）



介護施設の室内出入り口への設置例



リモコンで複数一斉操作 換気の負担軽減PR

商品名は「ベンリードアロボ」。引き戸上の壁面に取り付ける。開閉時にドアの前後上下のふれを吸収する「安全走行ローラー」と、タイミングベルトで駆動する「ギアレスモーター」によって、静かで安定した開閉性を実現した。一般的な自動ドアの開閉音は60dB前後だが、同装置の場合40dBで、室内に設置しても音が気にならないという。

手で少し力を加えることで自動で開閉するアシスト機能付きで、押しボタン式のほか、非接触センサーなど各種スイッチが使用できる。全開放で停止も可能で、ストレッチャーなどの出入り



●尾張支社
一宮市栄
2-14-29
アスティー宮
北館102号
電話 0586(72)5003
FAX 0586(72)6823

●尾東支局
春日井市上条町
1-215
原ビル4階
電話 0568(41)9950
FAX 0568(41)9951

●半田支局
半田市泉町1-4
新美ビル4階
電話 0569(24)6320
FAX 0569(24)6367

の不便を解消した。同社は2014年3月設立。17年に同商品を開発し



複数のドアを一括操作できる無線リモコン

た。室内の自動ドア化が新型コロナウイルスの感染予防や介護現場の負担軽減に役立つとして、提案を強化している。春日井商工会議所主催のオンライン展示会「かすがいeビジネスフォーラム」に出展している。30日まで、モニター価格として1台9万6千円で受け付けている（10台限定、諸条件あり）。また、介護現場で導入が始まっている「見守り巡回ロボット」と連動。ロボットが自らの指示でドアを開閉し、巡回や消毒作業などを行う仕組みもPRしていく。

横井社長は「後付け開閉装置としては、最も静かで安全。介護ロボットとの連動で年間千台の販売を目指したい」と話している。